

# 令和2年度 議会報告会

## 民生教育委員会 報告

### 【所管事務調査】

- (1) 地域包括ケアシステムについて  
(医療・福祉)
- (2) 学校教育・学校運営について  
(教 育)
- (3) 子育て支援について  
(子 育 て)



それでは、民生教育委員会がこれまで実施してきた所管事務調査の活動や、委員会質疑の結果についてご報告します。

民生教育委員会は、医療、福祉、教育、子育て等、多くの分野を所管し調査しています。令和2年度は、6つの調査項目をテーマにしました。

今回は、地域包括ケアシステムについて、学校教育・学校運営について、子育て支援について、の3項目を報告します。

## 【所管事務調査】

### (1) 地域包括ケアシステムについて

#### <平成29・30年度委員会の提言項目>

- ① 地域包括ケアシステムの充実
- ② 介護施設における諸課題
- ③ 高齢化社会の諸課題



提言の詳細内容は下記のキーワードで検索  
または QRコードの読み込み をしてください

磐田市議会 所管事務調査

検索



最初に（1）地域包括ケアシステムについてです。

平成31年3月、市議会は市に「地域包括ケアシステムと介護福祉等に関する政策提言」を提出しました。提言内容は①「地域包括ケアシステムの充実」について②「介護施設における諸課題」について③「高齢化社会の諸課題」についての3項目です。その後、委員会で3項目について視察、担当部局との委員会質疑、意見交換会等で検証しましたので、その結果を報告します。

## 【所管事務調査】

### (1) 地域包括ケアシステムについて



- ① 地域包括ケアシステムの充実  
→推進グループや総合窓口を配置して、福祉、介護、認知症等の様々な課題の解決に向け対策を講じる
- ② 介護施設における諸課題  
→大規模災害時の福祉避難所として協定を締結  
→パートタイマー就職相談面接会の出展ブースを確保して、事業所の出展を支援
- ③ 高齢化社会の諸課題  
→看取り・終活支援…エンディングノートの配布など

①地域包括ケアシステムの充実についてです。

令和元年度に、市は高齢者支援課の中に地域包括ケア推進グループを新設し、福祉課の生活相談グループの中には総合窓口を配置し、福祉、介護、認知症等の様々な課題を抱えたケースの解決に向けた対策を講じてきました。

また、委員会審査等で担当部局から事例や課題を受けました。

「②介護施設による諸課題」について「③高齢化社会の諸課題」についてもご覧のような現状を確認し、今後の施策に向け調査を行っています。

## 【所管事務調査】

### (2) 学校教育・学校運営について

#### ＜学校における新型コロナウイルス感染症の影響＞

令和2年3月上旬から5月下旬まで  
市内の小中学校が休業となった

#### ～これまで委員会が実施してきたこと～

- ・担当部局と現状や今後について意見交換を実施
  - ・子どもたちへの影響・安心安全な教育について等質疑を行う
- 子ども、先生、学校が抱える課題を調査



次に（2）学校教育・学校運営についてです。

最初に、学校における新型コロナウイルス感染症の影響についてです。

令和2年3月上旬から5月下旬までの学校休業は、児童生徒の生活を一変させました。

これまで委員会では、担当部局と現状や今後について意見交換を実施しました。さらに委員会等を通じ、子どもたちへの影響・安心安全な教育とはなど、子ども、先生方、学校が抱えている課題を受け、今後の施策に向け調査を行っています。



## 【所管事務調査】

### (2) 学校教育・学校運営について



## ギガ ＜GIGAスクール構想 (1人1台タブレット端末貸与等)の進め方について＞

対象者	導入予定時期
小学4年生～中学3年生	令和3年3月までに導入
小学1年生～小学3年生	令和3年8月までに導入



※ 令和2年6月定例会  
予算決算委員会民生教育分科会で審査  
会議録で審査の内容をご確認できます。



次にGIGAスクール構想（1人1台タブレット端末貸与等）の進め方についてです。

市は学年ごとに2段階に時期をずらし、1人1台タブレット端末等を貸与することとしました。委員会ではタブレット端末の使用法、指導方法等について、利用例も含め活用を確認し、今後の施策に向け調査を行っています。

今回説明をしました学校教育・学校運営の事例や質疑内容等は、委員会の会議録で確認することができますので、ぜひ検索してご覧ください。

## 【所管事務調査】

### (3) 子育て支援について

#### <子育て支援センターについて>



#### <申入れの内容>

- ・地域性や利用者需要を踏まえた計画・配置・運営を行うこと
- ・特長ある施設として運営できるよう配慮し、成長過程や相談内容に合わせて利用できるよう広く周知し、利用者が選択できる運営を行うこと
- ・再編は計画性を持ち、公共施設・用地の活用も考慮し、利用者や地域の声を活かすこと

市長へ「子育て支援センターに関する緊急申入書」を提出(令和2年5月)

磐田市議会 申入書

検索



最後に（3）子育て支援についてです。

今回は、子育て支援センターについて報告します。

令和元年9月に新たに御厨駅近くの東部地区に1施設を新設し、4つの子育て支援センターの閉館を公表しましたが、利用者からの様々な意見を受け、再検証を行うため令和元年11月に「1年間の凍結」を発表しました。一方、委員会では、利用者、担当部局、施設関係者に意見交換やアンケート調査を実施し、直接意見を聞くなど、協議を重ね市議会として市長に緊急申入書を提出しました。

## 【所管事務調査】

### (3) 子育て支援について

#### <子育て支援センターについて>

市は利用者の意見やアンケート結果の分析、市議会からの申入書等を踏まえたうえで、閉館を公表した4つの支援センターを継続して運営することを決定（令和2年7月）



その後、市は、利用者からの意見、アンケート結果の分析、市議会からの申入書等を踏まえ、閉館を公表した4つの子育て支援センターを継続して運営することを決定しました。

所管事務調査を始め、委員会では成果と課題を確認し、今後の施策に反映できるよう調査・研究と協議・検討を行っています。

今後も、多くの項目で市民の皆様方の付託にこたえられるよう努めてまいります。

以上で、民生教育委員会からの報告を終わります。